

# ふだんのくらしのしあわせ

 社協だより Vol.126

令和3年5月号



『背筋を伸ばして。あごを引いて。前方を見て。』  
～間戸ガ浜海遊公園にてポールウォーキング

## お知らせ

- ・ 令和3年度 下田社会福祉協議会の主な取りくみと予算
- ・ 新たに3つの“居場所”が活動を始めました
- ・ 居場所やサロン活動へ備品の貸出しをします。
- ・ 下田市ボランティア連絡協議会復興支援活動
- ・ 令和2年度下田市市民後見人養成講座修了
- ・ 静岡県社会福祉協議会生活福祉資金特例貸付について
- ・ ひよこサロンのご案内
- ・ 『みんなが誰かのために』寄付のご報告
- ・ 下田市社会福祉協議会求人のご案内



# 令和3年度 下田市社会福祉協議会の主な取りくみ

社会福祉協議会は地域に暮らすみなさまの協力のもとに、人びとが住み慣れたまちで安心して生活することのできる「福祉のまちづくり」活動を行なっています。

例えば、高齢者や子育て中の親子が気軽に集える「サロン活動」を進めたり、ボランティア活動のコーディネートや活動者の支援・育成、小中高等学校における福祉教育、そして経済的・生活上に困りごとがある方への支援など地域福祉活動の拠点としての役割を果たしています。また、高齢者や障害者等の在宅生活を支える為、訪問介護やデイサービスなどの介護保険事業を行っています。

## 地域福祉推進活動

誰もが住み慣れた地域で暮らせるように、地域のみなさまと福祉関係者が協力して、地域課題の解決を図る取り組みを進めます。

### 1. 生活支援体制整備事業

地域包括システムの構築に向け、生活支援・介護予防協議体の運営を通じて、生活支援コーディネーターが行政・地域との協働による居場所・サロン活動等、担い手の発掘や育成、新たな活動の立ち上げ支援を行い、地域のささえあいのしくみづくりに努めます。



### 2. 地域に根ざした市民ボランティア活動の推進

ボランティア活動・市民活動に関する相談、コーディネートを行い、誰もが気軽にボランティア活動へ参加できる環境づくりと、活動団体の支援や人材育成、また企業の社会貢献活動を推進します。



### 3. 小中学生へ福祉教育の推進

地域福祉の理解を深め、ささえあう「心」を育むために、市内小中学校や地域に出向き、福祉を学ぶ機会を提供します。



### 4. 子育て支援・子育てサロン事業

子育て活動者の育成・支援と、親子の居場所づくりを行います。

### 5. 家族介護支援事業

ご自宅で高齢者等を介護されているご家族の身体的・精神的負担を軽減し、より良い介護を行えるよう支援します。

### 6. 日常生活自立支援事業

軽度の認知症高齢者、知的障害者、精神障害者のうち、判断能力が不十分な方が地域で自立した生活が送れるよう、利用者との契約を結んで福祉サービスの利用援助を行います。

### 7. 日常生活で一時的に必要であると見込まれる資金貸付利用相談（生活福祉資金）

### 8. 高齢者等給食サービス事業

利用者の健康維持と孤独感を和らげるとともに、ひとり暮らしの高齢者へ配食を行い、安否の確認を行います。

### 9. 手話奉仕員の養成

手話奉仕員養成講座（基礎編）を開催します。

### 10. 車椅子等の貸与

### 11. 社会福祉法人による協働

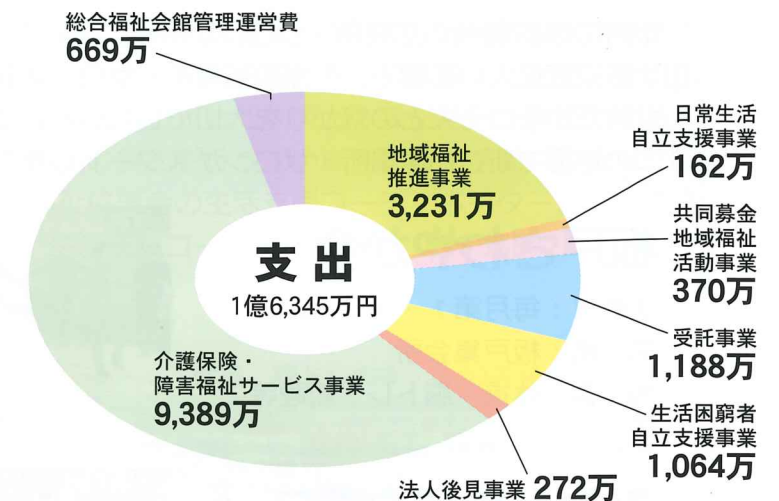
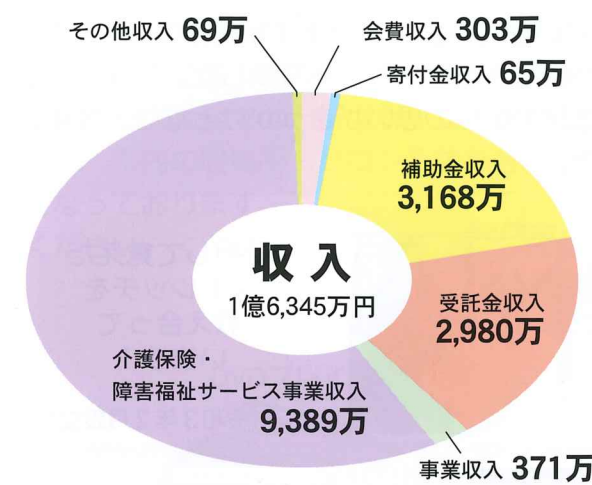
少子高齢化や核家族化による社会の多様化・複雑化を踏まえ、社会福祉法人間の協力に必要な合同研修に取り組みます。

## 共同募金地域福祉活動

共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金）で市民のみなさまから寄せられた寄付が、地域の多彩な活動を財政面から支えています。



# 令和3年度 予算総額：1億6,345万円



1. 地域福祉活動・生活援助事業として、市民ボランティア団体の活動助成、「歳末見舞金」、「寝たきり高齢者見舞品」を贈呈します。
2. 障害当事者の会活動助成、知的障害・肢体不自由児（者）長期施設入所者へ見舞金を贈呈します。
3. すぎのこ作業所、老人クラブ連合会等の福祉団体活動を助成します。
4. 子どもたちの福祉体験事業、子育て支援事業など、地域で自主的に行われている福祉活動へ助成を行います。

## 下田市くらし支援センター

生活上の問題や悩みを抱えている方の相談に応じ、自立支援のサポートを行います。

### 1. 自立相談支援

経済的な困りごとや生活のしづらさを抱える方からの相談を受けて、一人ひとりの状況に応じてどのような支援が必要かを相談者と一緒に考えます。

### 2. 家計改善支援

相談者と共に家計管理の方法を考え、生活の改善のお手伝いを行います。

### 3. 子どもの学習支援

子どもたちが自分から「勉強しよう」という気持ちを育てる場所づくりを行います。

### 4. 住宅確保給付金（有期）の利用相談を実施

## 成年後見事業

認知症、知的障害、精神障害などにより判断能力が十分でない方へ後見人等が財産管理ならびに身上監護を行います。

### 1. 法人後見事業の実施

下田市社会福祉協議会が後見人等になり、財産管理等と、生活、治療、介護などに関する法律行為を行います。

### 2. 市民後見人の育成と継続的支援

市民後見人の業務を適正に行うために、必要な研

修の実施と、市民後見人として活動できるよう、継続的な支援を行います。

## 在宅福祉サービス(介護保険事業等)

1. 介護支援専門員による在宅サービス計画の作成・支援  
在宅で生活している方々の相談に応じ、介護サービスの利用相談と関係者間の連絡を取り、利用者の状況に合わせて、自立した日常生活を営むための支援を行います。

### 2. 下田市デイサービスセンターの運営

65歳以上の方で、身体上や精神上的の障害により日常生活を営むのに支障がある方が、施設に日帰りで通うことにより、入浴・排せつ・食事等の介護、機能訓練への取り組みをお手伝いします。



### 3. 訪問介護員の派遣

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう、介護スタッフが利用者宅を訪問し、食事・排せつ・入浴などの介護や、掃除・洗濯・買い物・調理などの生活のお手伝いを行います。

## 指定管理者受託施設運営

下田市から下田市総合福祉会館の指定管理者の指定を受け、介護保険施設の拠点である下田市デイサービスセンターと、高齢者の生きがい健康づくりの推進を図るための老人福祉センターの管理運営を行います。



### 3つの居場所が始動しました！

市内には17箇所の居場所・サロンがあり、楽しくいきいきと活動していますが、昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、市内の居場所・サロン活動が制限されることもありましたが、しかし、こんな時だからこそ人との繋がりを大切にしたいという住民の皆様の思いがきっかけとなり、今年、3つの地区で新しい居場所・サロンがスタートしました。

#### 板戸さわやか会

活動日：毎月第1・第3木曜日  
場 所：板戸集会所  
内 容：体操・脳トレ・親睦等



分担して覚えた  
ストレッチを  
教え合っ  
ています！

(令和3年2月設立)

#### みなと体操クラブ

活動日：毎月第1・第3火曜日  
場 所：港区コミュニティホール  
内 容：体操・脳トレ等



体操を  
メインで行い、  
皆で楽しく運動  
しています！

(令和3年4月設立)

#### ほっこり笑顔の会

活動日：毎月第3木曜日  
場 所：サンワーク下田  
内 容：体操・レクリエーション等



仲間づくりや  
健康づくりを  
目的として  
います！

(令和3年4月設立)

下田市社会福祉協議会では、居場所・サロンの立上げのご相談を受け付けております。市の助成金のご案内と申請のサポートをさせていただきますので、当会の生活支援コーディネーターまでお気軽にご相談ください。〈問合せ先：下田市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター ☎0558-22-3294〉

### 地域福祉活動団体に感染症対策グッズを配布しました。

ボランティア団体や老人クラブ、居場所・サロン団体等、地域福祉活動を行う皆さんが、感染症対策を万全に行い、安心して活動を継続できるようにすることを目的とし、感染症対策グッズを各団体に1セットずつ配布しました。



この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。



### 居場所・サロン活動への備品貸出事業を開始しました。

居場所やサロンの立ち上げが決まってから、実際に活動を開始するまでに、会場の設備が整っていないことで困ったり、活動の内容によっては備品が必要になる場合があります。そこで、下田市社会福祉協議会では、居場所・サロンの立上げ支援の一つとして、スムーズに活動を開始できるように、市内の居場所・サロン団体を対象とした備品の貸出を行っています。貸出期間は最長4か月となっております。ご希望の方は、下田市社会福祉協議会の生活支援コーディネーターまでご連絡ください。〈問合せ先：下田市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター ☎0558-22-3294〉

#### 貸出備品一覧

DVDプレイヤー（1台）



体操、脳トレの本・DVD各種



ボッチャ 用具セット（5個）



ヨガマット（25個）



パイプ椅子（20個）



ヨガ用ビニール製ボール(25個)



### ～社会福祉協議会費にご協力お願いいたします～

下田市社会福祉協議会（社協）は地域住民のみなさまや社会福祉施設等の関係者、団体が会員となって組織されている公共性の高い民間団体（社会福祉法人）です。地域の様々な福祉課題や福祉教育活動、ボランティア活動支援に取り組み、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりを目指し、住民参加の地域福祉活動を進めています。これらの活動を支える重要な財源のひとつとして毎年市民のみなさまから区長様を通じて一世帯500円（年額）の一般会費をお願いしております。社協の地域福祉活動にご賛同いただき、住民同士の支えあい活動を充実させるための会費納入にぜひご協力くださいますようお願いいたします。



## 下田市ボランティア連絡協議会 復興支援活動

下田市ボランティア連絡協議会は市内28のボランティア団体で構成され、団体同士が相互に協力し、住みよい地域づくりのために年間を通して様々な活動に取り組んでいます。

### 復興支援活動とシトラスリボン運動について

東日本大震災から10年、下田市ボランティア連絡協議会では発災直後の5月に行った復興支援バザーの売り上げ寄付からスタートし、その後、毎年被災された方々に思いを寄せていただく機会として、黒船祭開催にあわせ継続して街頭募金活動を行ってきました。

今年度も活動にむけ準備をしてきましたが、新型コロナウイルス感染症流行の影響をうけ黒船祭が中止となり、残念ながら街頭募金活動もできなくなりました。そこでコロナ禍での活動支援として募金箱の設置とシトラスリボン活動を行うことになりました。

下田市ボランティア連絡協議会  
会長 浅野勝美



#### ・募金活動

市内ボランティア団体が、鍵付きの募金箱を使用し、6月～9月の間、各地域で呼びかけて募金活動をしています。ご寄付いただきました寄付金は、宮城県名取市と山元町に同額ずつ分けて、直接被災地の行政に振り込みます。下田市総合福祉会館（下田市四丁目1-1）の正面玄関に募金箱を設置しておりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

#### ・シトラスリボン運動

愛媛から始まった、コロナ禍で生まれた差別、偏見をなくすための活動。下田市ボランティア連絡協議会も賛同しています。

ご協力頂きましたみなさまに、感謝のしるしとしてシトラスリボンをお配りしております。この活動の為に市内のボランティア団体が集まり、気持ちを込めて作成致しました。ぜひご活用ください。



### 復興支援活動の内容

下田市ボランティア連絡協議会  
バージョンの作り方は  
YouTube、Facebookで  
公開しています。



下田市ボランティア  
連絡協議会  
紹介映像配信中！！



## 令和2年度下田市市民後見人養成講座修了

令和2年10月3日（土）から令和3年2月6日（土）まで、全10回の講座が開催されました。成年後見制度概論をはじめ、前半は民法や刑法など法律の基礎知識、介護保険制度や障害者総合支援法など福祉制度、後半は成年後見人の実務等について学びました。

賀茂地区から13人が修了されました。今後は、フォローアップ講座等を通じて、日常生活自立支援事業の生活支援員や法人後見支援員として活動していただけるよう準備を進めていきます。



## 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う 生活福祉資金特例貸付について

静岡県社会福祉協議会は新型コロナウイルス感染症の拡大が要因で休業や失業などで一時的または継続的に収入が減少して生活費にお困りの世帯に対して、貸付支援を実施しております。

**貸付には静岡県社会福祉協議会による審査があります。受付期間は令和3年6月末日迄です。**

#### ○緊急小口資金特例貸付

対象：新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生活維持のための貸付を必要とする世帯。

貸付金額：10万円または20万円

据置期間：1年以内

償還期間：2年以内（無利子）

受付期間：令和3年6月末日まで

#### ○総合支援資金（生活支援費）特例貸付

対象：新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

貸付金額：（単身世帯）月15万円以内（2人以上世帯）月20万円以内

貸付期間：原則3か月以内

据置期間：1年以内

償還期間：10年以内（無利子）

#### 〈問合わせ先〉

下田市社会福祉協議会 電話：0558-22-3294（土日祝日を除く9：00～17：00）





ひよこ

おともだちつくろ!

ひよこのお知らせ



## ひよこサロン

おもちゃを用意して皆さんのお越しをお待ちしています。ぜひ遊びに来てください。(未就学児と保護者対象 妊婦の方もどうぞ)

●時間: 午前10時から11時30分

●場所: 道の駅開国下田みなと4階 入場無料

※ボランティアによるイベントも開催します(10:30~11:00)

| 開催日      | 協力ボランティア団体        | イベント内容       |
|----------|-------------------|--------------|
| 5月20日(木) | T.C.Dance Company | 親子リズム体操      |
| 6月17日(木) | たまごの会             | 手遊び・読み聞かせ等   |
| 7月15日(木) | 南伊豆託児ボランティア       | 絵本・パネルシアター等  |
| 8月19日(木) | ひまわり              | 絵本・エプロンシアター等 |

Facebook



Twitter



Instagram



急きょ変更になる場合がありますので、詳細はこちらでご確認ください。



社会福祉法人 下田市社会福祉協議会 一般事務職

## 正規職員募集

募集人員 1名

業務内容 地域福祉業務全般

必須条件

- ・高卒以上  
(昭和56年4月2日以降に生まれた方)
- ・社会福祉士、精神保健福祉士、社会福祉主事 のいずれかの資格を有する方を優遇します。

試験日 令和3年8月29日(日)

受付期間 令和3年8月20日(金) 必着

その他職種のスタッフも募集しております。  
応募資格や申込方法等については、当会ホームページにてご確認ください。

お問い合わせ

下田市 社会福祉協議会  
☎0558-22-3294

※月曜日～金曜日(祝日を除く)  
午前8時30分から午後5時15分までお願いします。  
<https://www.shakyo.or.jp/hp/1001/>

下田市社会福祉協議会

検索



三島信用金庫様

## 食品寄付運動「フードドライブ」への協力ありがとうございました。

フードドライブとは家庭に眠っている食料を食料募集受付施設や学校、職場等を集めて、フードバンクに寄付をする食料寄付運動です。3月29日(月)、三島信用金庫様からフードドライブ品として、インスタント食品や缶詰など食品10kgを御寄附いただきました。いただいた食品は行政・社会福祉協議会・支援団体を通じて、食べるものがなく困っている方へお届けします。



令和3年  
4月より

ケアマネジャーの電話番号が新設されました!!

現在の下田市社会福祉協議会の電話番号に加え、下記番号を新設しました。当社会福祉協議会のケアマネジャーへの連絡はこちらの番号をご利用いただくと便利です!

居宅介護支援係(ケアマネジャー)直通

☎0558-22-3898

## 「みんなが誰かのために」

(令和3年1月～令和3年3月)

下田市社会福祉協議会へ寄付をくださったみなさまです。心あたたまご寄付ありがとうございました。みなさまの気持ちを大切に活かします。

〈古切手〉

鈴木忠由 様、あいおいニッセイ同和損害保険(株) 様、下田市役所市民保健課 様、下田市福祉事務所 様

〈プルタブ〉

中込良子 様

(順不同)